

平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

男子 1回戦

主審 吉橋 雅一

副審 高橋 健

興南 71

(沖縄) ●

10	-	17
13	-	12
19	-	21
29	-	23
-	-	-

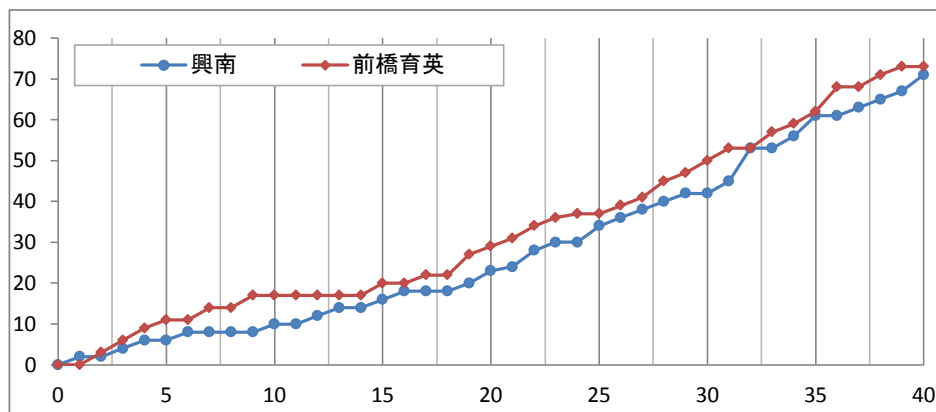
73 前橋育英

○ (群馬)

No. 29c4

日時: 2013年7月29日(月) 14:30

会場: ベっぷアリーナ



興南

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 税所 寛 (C)	8	1	2	1	4
5	大城 琢磨	2	0	1	0	0
6	* 中村 陽延	13	0	5	3	1
7	金城 健一郎	12	2	3	0	4
8	* 城間 銀次郎	13	1	5	0	0
9	比嘉 崇光	14	0	6	2	1
10	パン 文則	-	-	-	-	-
11	* 前本 理央	0	0	0	0	3
12	名嘉村 大樹	-	-	-	-	-
13	大城 喜八郎	2	0	1	0	0
14	* 新里 健人	5	0	2	1	3
15	下地 敦之	2	0	1	0	0
コーチ	井上 公男					
合計		71	4	26	7	16

前橋育英

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 久岡 幸太郎 (C)	16	3	3	1	2
5	* 田中 亮多	12	0	4	4	1
6	田口 雅治	1	0	0	1	1
7	* 渡邊 健太	13	0	5	3	4
8	館野 拓也	2	0	1	0	0
9	* 桑原 錦	10	2	2	0	2
10	* 熊谷 航	19	3	3	4	3
11	酒井 達也	0	0	0	0	0
12	横地 夏樹	-	-	-	-	-
13	熊谷 隼斗	-	-	-	-	-
14	三好 健伍	-	-	-	-	-
15	櫻井 啓翔	0	0	0	0	0
コーチ	安西 智和					
合計		73	8	18	13	13

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

第1ピリオドは両チームともマンツーマンDefで試合の主導権を握ろうとする。前橋育英がOffリバウンドを連続で奪い先行するが興南も#8のOffリバウンドから#14の2Pシュートで対抗する。拮抗状態が続く中、前橋育英#4がドライブインからファウルをもらいバスケットカウント。前橋育英が流れをつかむ。興南も厳しいDefからターンオーバーやOffファウルを奪うが得点につなげられない。前橋育英が#6の3Pシュートで点差を広げ、10-17の前橋育英リードで第1ピリオドが終わる。第2ピリオドも出足からお互い激しいDefで守りあいが続くが興南がターンオーバーからの速攻を点に結び付け1点差に詰め寄る。そこで前橋育英#4が3Pシュートを成功させ再びリズムをつかむと#7の2Pシュートや#10の3Pシュートで突き放し9点差をつける。しかし興南も前半終了間際に#8の3Pシュートで6点差に詰めよることに成功し、後半につなげる。

第3ピリオドも前半にひき続きお互いに激しいDefをしかける。両チームとも自チームに流れを呼び込めない時間が続くが前橋育英のリバウンドからのファーストブレイクが出始め、#5のリング下のシュートや#7のOffリバウンドからのシュートを決め、点差を離し始める。興南も得点後にオールコートでの2-2-1で仕掛けるが点差を詰められず、42-50前橋育英リードで第3ピリオド終了。第4ピリオドは興南が猛攻を始める。#4、#7の連続3Pシュートや#14のドライブで加点し#4のバスケットカウント、スティールから#9のレイアップで1点差に追い上げる。しかし前橋育英も慌てず#10、#4の3Pシュートで再び突き放し、残り3秒興南#13レイアップで2点差に迫られるがタイムアップ。どちらが勝ってもおかしくない好勝負だった。

記者	津野 賢一郎 (所属) 大分県バスケットボール協会
----	---------------------------